

【注意！】 Web ブラウザの「リンク先読み機能」設定変更のお願い

最近、Web ブラウザの「リンク先読み機能」が原因で、意図せず大量アクセスが発生してしまうケースが起こっています。

電子ジャーナルの利用については、出版社との契約において、短時間で大量にアクセスあるいはダウンロードをするという行為は厳しく禁じられており、違反する利用があった場合、故意・過失を問わず日本大学全体がサービス停止になる可能性があります。

「リンク先読み機能」を有効にしていると、通常の利用をしていてもバックグラウンドで画面内のリンク先のページ読み込みが繰り返されてしまい、大量アクセスを行ったことになってしまいます。

そのため、電子ジャーナルやデータベースを利用する際には、以下の手順で「リンク先読み機能」の設定を無効化してください。

【ブラウザ別のリンク先読み機能無効設定手順】

■Microsoft Edge

- 1、「設定」から「Cookie とサイトのアクセス許可」を選択
- 2、「Cookie とサイトデータの管理と削除」を開く
- 3、「ページをプリロードして閲覧と検索を高速化する」をオフにする

■Google Chrome

- 1、「設定」から「プライバシーとセキュリティ」を選択
- 2、「Cookie と他のサイトデータ」を開く
- 3、「ページをプリロードする」を開く
- 4、「プリロードなし」を選択する

■FireFox

- 1、ブラウザの URL の欄に「about:config」と入力して Enter キーを押す
- 2、「注意して進んでください！」という警告が表示されたら「危険性を承知の上で使用する」を選択
- 3、設定名の検索の欄に「network.prefetch-next」と入力して検索し、「true」をダブルクリックして「false」に変更する

■Safari (Mac)

- 1、メニューバーの「Safari」>「環境設定」（または「設定」）を開く

2、「検索」タブの「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす

■Safari (iOS、iPadOS)

- 1、「設定」から「Safari」を開く
- 2、【検索】配下の「トップヒットを事前に読み込む」をオフにする

ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。